

福島復興本社における
賠償・環境再生・復興推進等に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

○原子力損害賠償の進捗状況	_____	1 ~ 2
○福島復興へ向けた取り組み実績	_____	3
○復興推進に関する取り組み	_____	4
○流通促進に関する取り組み	_____	5 ~ 7

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

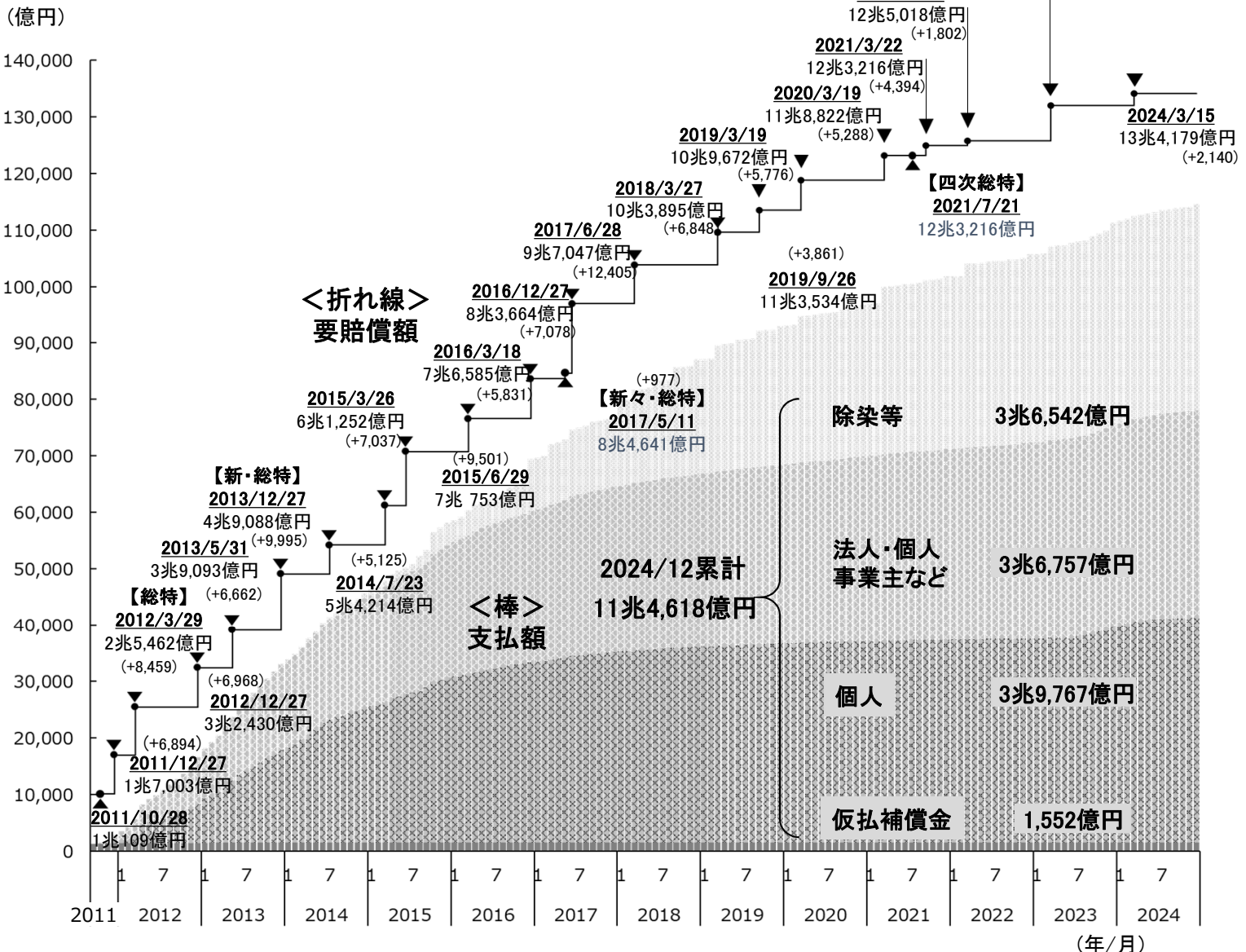
2024年12月27日現在

	個人※ ¹	法人・個人事業主など※ ³
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約3,314,000件	約578,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約3,095,000件	約493,000件
本賠償の金額※ ²	約3兆9,767億円	約7兆3,299億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額※ ²		約11兆3,067億円 ①
仮払補償金		約1,552億円 ②
お支払い総額		約11兆4,618億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

※3 除染等費用を含んでおります。



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額<A> (2024年3月15日資金援助額変更申請)	賠償合意実績 ^{※1} (2024年12月末現在)
I. 個人の方に係る項目	24,891億円	23,651億円
検査費用等	3,573億円	2,924億円
精神的損害	13,667億円	13,293億円
自主的避難等	4,915億円	4,700億円
就労不能損害	2,735億円	2,733億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	35,245億円	34,110億円
営業損害	5,610億円	5,601億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	20,940億円	20,652億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,452億円	2,668億円
間接損害等その他	5,242億円	5,187億円
III. 共通・その他	22,703億円	20,300億円
財物価値の喪失又は減少等	15,626億円	15,039億円
住居確保損害	6,826億円	5,011億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	51,339億円	36,542億円
合計	134,179億円	114,604億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

[B/A 85%]

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 (精神的損害・就労不能等に伴う損害・検査費用・避難・帰宅、一時立入費用・生命、身体的損害等)	9月:法人本賠償 (営業損害・出荷制限指示等による損害・風評被害・間接損害等)
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償、家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償、火壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償、自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:平成30年以降の避難指示区域外の農林業における風評賠償
2018年	1月:移住を余儀なくされた区域における住居確保にかかる費用の賠償のお取り扱い 3月:2018年4月以降における個人さまの避難・帰宅等にかかる費用の賠償のお取り扱い	8月:2019年以降の避難指示区域外の農林業における風評被害
2019年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し 9月:消費税率引上げにともなう住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	
2022年		12月:ALPS処理水放出に伴い風評被害等が発生した場合の賠償
2023年	3月:中間指針第五次追補決定等を踏まえた精神的損害等に対する追加の賠償	
2024年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

<ADRの対応状況>

2024年12月31日現在

申立件数		31,111件
解決件数	全部和解件数	30,333件
	取下げ件数	24,054件
	打切り件数	3,587件
	却下・和解の仲介をしない	2,690件
		2件
現在進行中の件数		778件

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは31,011件(12月31日現在)、月平均で約80件(2024年)

出典:原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※現在進行中の件数のうち、68件は一部和解が成立している

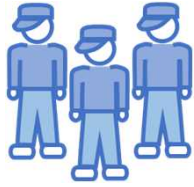
※和解金額は約3.624億円

福島復興へ向けた取り組み①

福島復興へ向けた取り組み実績

■ 2024年12月までの実績

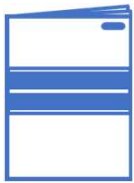
環境再生・復興推進活動



活動人数
1,184,438人
(前月比+3,254人)

復興本社設立(2013年1月)からの累計

原子力損害賠償



賠償お支払総額
約 11兆4,618億円
(前月比+479億円)

■ 2024年度の累計実績

環境再生・復興推進活動



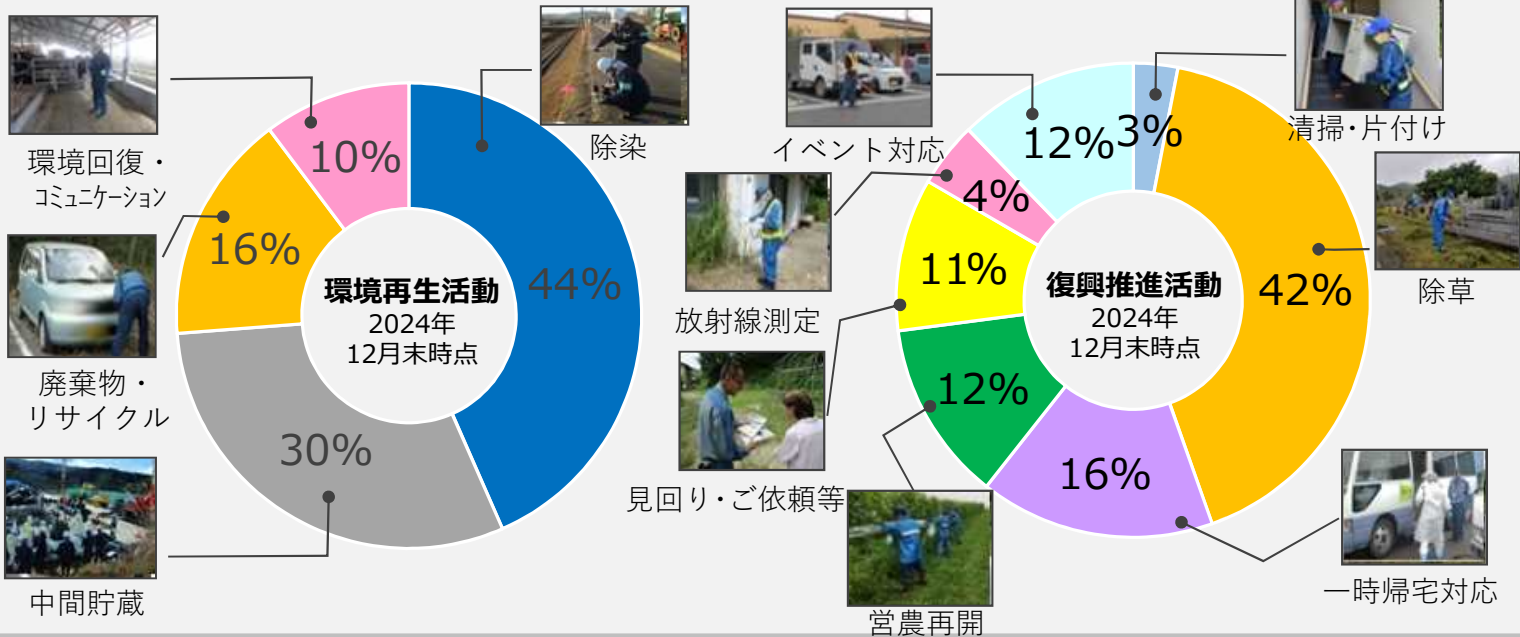
対応件数
3,654件
(前月比+247件)

流通促進活動



イベント開催数
414回
(前月比+29回)
出店店舗数
1670店舗
(前月比+73店舗)

■ 環境再生・復興推進活動の業務別割合



■ 今後の主な活動予定

【凡例】【環】・・環境再生活動 【復】・・復興推進活動 【流】・・流通促進活動 【他】・・その他

【流】 2月の福島県産品販売会・イベントの主な開催予定

- | | |
|------------------------|-------------------|
| ①クイーンズ伊勢丹14店舗様 | 2月 5日(水)~2月 9日(日) |
| ②スーパーマーケットリオン・ドール66店舗様 | 2月 7日(金)~2月10日(月) |
| ③マルイファミリー志木店様 | 2月14日(金)~2月16日(日) |
| ④スーパーマーケットいちい13店舗様 | 2月15日(土)~2月20日(木) |
| ⑤スーパーナカムラ様 | 2月20日(木)~2月23日(日) |
| ⑥シアル鶴見様 | 2月21日(金)~2月24日(月) |



キッチンカーの出店予定は
こちらから→



福島復興へ向けた取り組み②

新年イベントのお手伝い

取組内容

- ▶ 大熊町で「里がえりもちつき大会」が開催され、当社は実行委員として企画段階から参加させていただき、当日は運営の補助や駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- ▶ 双葉町で「双葉町ダルマ市」が開催され、当社は事前に会場周辺の清掃、駐車場設営、当日の駐車場誘導や片付けのお手伝いを行いました。

大熊町「里がえりもちつき大会2025」【2025年1月12日（日）】

- ・おおくまコミュニティづくり実行委員会よりご依頼いただき、イベント運営補助や駐車場誘導を行いました。
- ・会場では、もちつき体験のほか、凧揚げ、人間カルタなどのイベントが行われ、同日に行われた二十歳の成人式に出席された新成人の方々も、晴れ着やスーツ姿で参加するなど、会場は盛り上がりました。



新成人による餅つき



凧製作



駐車場誘導

双葉町「双葉町ダルマ市」【2025年1月11日（土）～12（日）】

- ・双葉町ダルマ市実行委員会よりご依頼いただき、事前に会場周辺の清掃や駐車場設営、当日は駐車場誘導のお手伝いを行いました。
- ・響きわたるダルマ神輿の威勢の良い掛け声や、太鼓演奏など伝統芸能の披露や多くのブース出展により、会場は賑わいました。



ダルマ神輿



会場周辺の清掃



駐車場誘導

福島復興へ向けた取り組み③

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



首都圏での福島県産品のPRイベント

発見! ふくしま お魚まつり in 代々木公園



14回目の開催

日程

2025年2月21日(金)～2月24日(月・振替休日) 10:00～20:00
※24日は、10:00～18:00

場所

東京都渋谷区 代々木公園

特色

- 日本最大級の魚食イベント「SAKANA&JAPAN FESTIVAL2025」と連携し「常磐もの」をはじめとした福島県産水産品のPRイベントを開催いたします。
- 会場では、オリジナルメニューの「常磐ものオールスター海鮮ユッケ丼」、「常磐ものカツオと煮干しの濃厚まぜそば」を初提供いたします。(「発見! ふくしま」公式YouTubeチャンネルで考案)
- また、北海道・東北の国内水産品をPRする「食べて応援! ニッポンの幸」エリアも開設いたします。
- 今回、CO2 排出量削減の取り組みの一環で、初の試みとして電気自動車(EV)から電気を供給し、キッチンカーを稼働いたします。



詳細はこちら

「発見! ふくしま」 9ブース出店予定



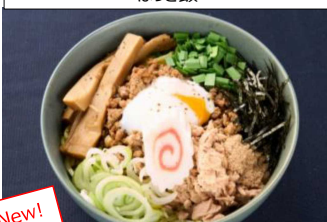
ノドグロ入りふくしま全部のせ丼



ほっき飯



常磐ものオールスター海鮮ユッケ丼



常磐ものカツオと煮干しの濃厚まぜそば



2024年2月開催時の様子



アコウの大鍋パエリア



大吟醸飲み比べセット

「食べて応援! ニッポンの幸」 5ブース出店予定



北海道産ホタテ食べ比べ三種丼



北海道産ホタテとウニ、イクラ三種丼



ホタテのバター醤油焼き



ほや串焼き



2024年2月開催時の様子

提供メニュー画像はイメージです

福島復興へ向けた取り組み④

福島県産品の流通促進の取り組み
～お米・牛肉・水産品などのイベント開催～



メキシコでの福島県産品のPRイベント

天皇誕生日祝賀レセプションへの出展



2回目の出展

日程

2025年2月7日(金)

場所

メキシコ メキシコシティ 在メキシコ日本国大使公邸

特色

- メキシコの日本国大使公邸で開催される「天皇誕生日祝賀レセプション」に昨年出展した際、たいへん好評だったことから、今回もお声がけいただき、会場で振る舞うお寿司に福島県産米「天のつぶ」を提供する他、パックライスを出展する予定です。



2024年2月開催レセプションの様子



2024年2月「天のつぶ」展示ブース



「天のつぶ」画像はイメージです

福島県産米「天のつぶ」フェアの実績



日程

2025年1月8日(水)～1月28日(火)

場所

- 【小売店】スーパーMIKASA 3店
- 【レストラン】メキシコシティ MO+F(モフ)、レストランICHI 日墨会館店、DARUMAなど 10店舗

概要

- 日系スーパーでは、「天のつぶ」の精米とパックライスの販売、レストランでは、「天のつぶ」を使用したロール寿司などを提供しました。
- レストランオーナー様からは、「天のつぶ」は、甘みがありモチモチしていて美味しいなどの好評のコメントをいただきました。



「天のつぶ」フェアの様子



お弁当陳列の様子



ロール寿司(左:マンゴー、右:アボカド)



「天のつぶ」陳列の様子

福島復興へ向けた取り組み⑤

福島県産品・国産水産品の販路開拓に向けた取り組み

国分グループ本社株式会社との包括連携協定の締結

概要

TEPCO



国分グループ本社株式会社

- 当社と国分グループ本社株式会社様は、1月17日に福島県産品等の流通促進にむけて包括連携協定を締結いたしました。今後両社は本協定の下で、福島県産品、宮城県をはじめとした三陸・常磐もの、国産水産品およびその他産品について、国内外の販路開拓と消費の拡大、地域事業者の支援および価値向上に協働で取り組んでまいります。

連携・協力事項

【国内】
認知度向上と
販路拡大

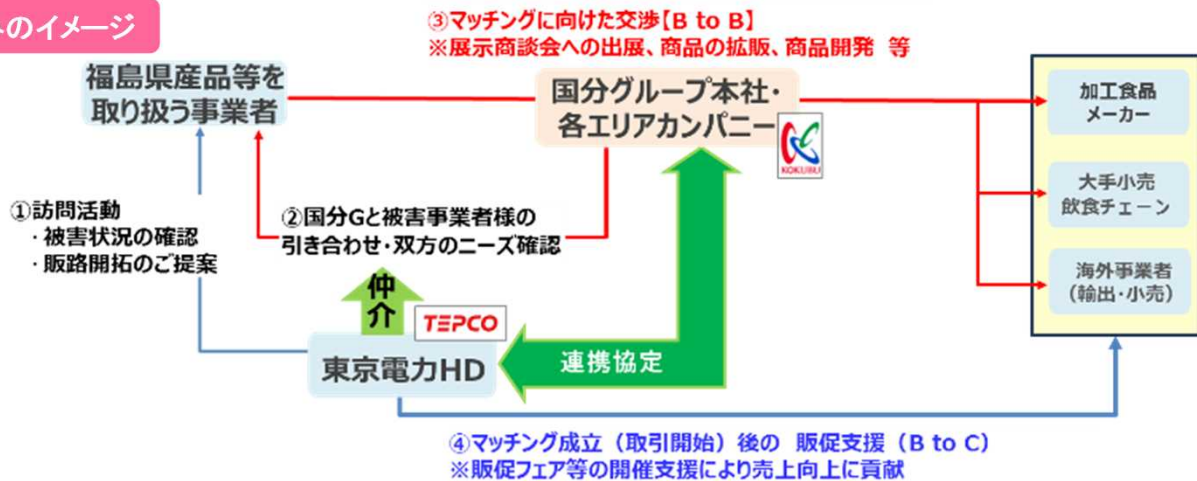
【海外】
販路開拓・
バリューチェーン構築

【海外】
継続的・安定的
取引の実現

【商品開発】
高付加価値化に
資する新商品の
開発・拡販

【地域共創】
商材の魅力発信
による地域課題
解決への貢献

取り組みのイメージ



国分東北株式会社主催「2025年春夏 総合展示商談会」実績

日程

2025年1月22日(水)

場所

宮城県仙台市 みやぎ産業交流センター(夢メッセみやぎ)

概要

- 国分東北株式会社様ご協力のもと、福島県産のワインや宮城県産の水産品などを原材料とした加工品等を展覧し、来場者様へPRいたしました。
- 会場には、小売店や飲食店のバイヤーを中心に約1,100名が来場し、出展事業者様からは「有望な商談ができた」といった好評のお声をいただきました。



会場の様子(当社の紹介で福島県や宮城県の事業者など5社に出展いただきました)